## 移民難民分科会・テーマ一覧

- ①移民 (ドイツにおける移民教育と多文化共生)
- ②難民 (難民の定義を見直す)
- ③移民 (移民と学力)
- ④移民 (和歌山の魅力と移民への PR)
- ⑤難民 (難民受け入れ政策)
- ⑥移民 (移民の労働環境)
- ⑦移民(人身取引)
- ⑧移民(国外移民受け入れにより日本国民に

影響があるのか)

各グループが限られた時間の中、放課後の時間を利用して、中間発表に向けて準備をしてきました。発表当日は少し緊張した様子でしたが、移民への和歌山移住PRや移民受入の治安への影響など、これまでの研究成果を発表することができました。自分とはまた違った視点で移民難民問題を捉えたほかのグループの発表を聞き、良い刺激となったようでした。指導助言には、和歌山大学観光学部の東悦子(ひがしえつこ)教授をお招きして、講評や、研究を進めるうえでの留意点などの助言をいただき、生徒たちは今後の研究に生かすために熱心にメモを取っていました。

## 和歌山県立 日高高等学校

## SGH通信

第8号

10月9日(火)午後、4分科会に4名の指導助言者をお招きし、中間発表会を開催しました。各班約8分の発表と質疑応答の後、全員でコメントシートを交換し、相互評価を元にそれぞれが振り返りをまとめました。発表テーマ及び当日の様子を紹介します。



2018年11月1日

2学年 SG課題研究 II

(総合的な学習の時間)中間発表vol.1

## 地域防災分科会・テーマ一覧

①Excreta problem:排泄問題

②To save a life with SNS: SNSで命を救う

③Disaster Education : 防災教育

④Simplified hazard map :簡略化ハザードマップ

5To keep us safe from typhoon

: 台風から身を守るために…

6Disaster preparedness calendar project

: 防災カレンダー計画

⑦Education for disaster preparedness:防災教育

8HUG ~ Hinanjo Unei Game ~ : 防災HUGを通じて避難所運営を考える

当日はすべてのグループが英語を用いて司会進行と導入部の挨拶を行いました。その後は日本語で、テーマ設定までの取組と今後の展望をPowerPointやポスターで発表しました。指導助言は和歌山県教育委員会の岸本高幸(きしもと たかゆき)指導主事にいただきました。テーマ設定に関する助言はもちろん、より効果的なPowerPoint画面の作り方や声の大きさ等、発表方法一つひとつについても具体的できめ細かい助言をしていただきました。